

金沢産業技術専門校 中期経営目標

(実施期間 平成30年度～令和4年度)

平成30年3月 策定

1 施設の設置目的

「職業能力開発促進法」に基づき、新規学卒者に対して職業訓練を行い、時代のニーズにあった実践的技術・技能者を育成することにより、職業の安定と労働者の地位向上を図るとともに、地域産業界に寄与することを目的として設置しています。

2 施設の果たすべき役割

県央地域における職業能力開発の拠点施設として、新規学卒者の就職支援に向けた職業訓練を行っています。

3 事業内容

若年者訓練

概ね35歳以下の若年者を対象とした職業訓練及び就職支援を行っています。

- ・総合建築科（2年訓練 定員20人）

多様な建築関連の技能者を育成するための訓練を行っています。

（入校資格：中学校卒業以上）

- ・メカトロニクス科（2年訓練 定員20人）

汎用工作機械やNC工作機械等の切削技術及び基礎的な電気電子技術を習得し、メカトロニクス分野の技能者を育成するための訓練を行っています。（入校資格：高等学校卒業以上）

- ・電気工事科（1年訓練 定員20人）

電気工事士をはじめとした電気関連産業の技能者を育成するための訓練を行っています。（入校資格：高等学校卒業以上）

4 現状と課題

（1）若年者の支援について

①入校生の確保について

産業技術専門校の訓練内容等を知っていただけるように普通高等学校を中心に毎年4～5回の訪問やオープンキャンパス、技能体験等を行っています。平成28年度の入校率（定員充足率）は56.7%となっています。

産業技術専門校の認知度の低さ等により、進路の選択肢とならないことが多く、認知度向上に努めているところであります。

②就職支援について

企業の人材ニーズに対応した職業訓練を実施するため、訓練内容の見直しを行い、就職率向上に努めています。

就職実績のある企業・事業主団体と連絡を取り求人の開拓を行っており、引き続き、より多くの就職先確保に努める必要があります。

(2) 施設運営の効率化について

施設運営の効率化に向け、積極的な節電（照明・冷暖房）をはじめとした維持管理の工夫に取り組んできたところであり、今後とも、経費の節減・効率化に努めていくこととしています。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標

- ①若年者入校率を5年間で85%以上に向上させます。
- ②若年者就職率を5年間で95%以上に向上させます。

(2) 測定指標と目標値

測定指標	基準値 (H26～28)	中間目標値 (R2)	最終目標値 (R4)
① 若年者入校率	60.0%	73%	85%以上
② 若年者就職率	87.2%	91%	95%以上

6 目標達成に向けた具体的な取組内容

若年者の支援について

①入校生確保の取組

- ・高校生等に産業技術専門校を知ってもらうために、訓練内容や就職先企業等を掲載した、わかりやすい内容の入校案内用パンフレットの作成・ホームページの掲載をします。
- ・高校生等が、モノづくり産業により興味を湧くようなオープンキャンパスを開催します。
- ・訪問する高等学校数や訪問回数を増やし、入校生確保に努めます。

②就職支援の取組

- ・企業ニーズに対応するため、企業訪問や聞き取りを行い、訓練内容及び科目の見直しを行います。
- ・訓練生に対して、訓練の理解度や習熟度の向上に向けたアンケートを実施し、訓練内容の充実を図ります。
- ・就職実績のある企業に加え、新規の求人開拓を強化するとともに、訓練生の適性

や雇用情勢を鑑みたアドバイスを実施するなど、今後とも、きめ細かな就職支援を行います。

参考資料

1 施設の利用状況

(1) 利用指標（利用人数、稼働率などの状況）

指標	H 2 6	H 2 7	H 2 8
入校率	68.6%	53.3%	56.7%
総合建築科	55.0%	45.0%	30.0%
メカトロニクス科	70.0%	75.0%	95.0%
産業デザイン科	100%	—(※)	—(※)
電気工事科	65.0%	40.0%	45.0%
入校者数	48人	32人	34人
総合建築科	11人	9人	6人
メカトロニクス科	14人	15人	19人
産業デザイン科	10人	—(※)	—(※)
電気工事科	13人	8人	9人
応募倍率	0.81	0.63	0.73
総合建築科	0.80	0.65	0.65
メカトロニクス科	0.80	0.80	1.10
産業デザイン科	1.00	—(※)	—(※)
電気工事科	0.75	0.45	0.45
就職率	82.4%	90.9%	90.9%
総合建築科	100.0%	100.0%	100.0%
メカトロニクス科	92.9%	100.0%	100.0%
産業デザイン科	37.5%	—(※)	—(※)
電気工事科	100.0%	71.4%	66.7%

(※) 産業デザイン科は休止

2 収支の状況（単位：千円）

		H 2 6	H 2 7	H 2 8
歳出	運営費	27,659	28,888	29,294
	職員費	74,789	62,957	66,167
	計	102,448	91,845	95,461
歳入	国庫	29,486	27,284	26,861
	一般財源	72,911	64,504	68,560
	その他	51	57	40
	計	102,448	91,845	95,461

3 利用者1人あたりの一般財源投入額

	H 2 6	H 2 7	H 2 8
一般財源投入額（千円）①	72,911 千円	64,504 千円	68,560 千円
職員費を除いた額（千円）①'	21,955 千円	23,178 千円	23,601 千円
利用者数（人）②	66 人(18 人)	47 人(15 人)	50 人(16 人)
利用者1人あたりの一般財源投入額（円） ①÷②	1,105 千円	1,372 千円	1,371 千円
職員費を除いた額（円）①' ÷②	333 千円	493 千円	472 千円

- ・「利用者数（人）②」は、一年間に在籍した訓練生数。
- ・（ ）の人数は、利用者数のうち2年生の人数のうち数となっています。